

**平成20年度(2008年度)
日本生物教育会(JABE)第63回全国大会
宮崎大会へのご案内**

日本生物教育会会長 吾妻完一(東京都立府中東高等学校長)
第63回全国大会実行委員長 岡林勝洋(宮崎県立宮崎海洋高等学校長)

日本生物教育会第63回全国大会が、宮崎県宮崎市を主会場に開催されます。宮崎県では初開催となります。
今、地球温暖化など私たちを取り巻く環境に大きな変化がおころうとしています。そのために本来の生態系が崩れ、存在すべき場所に本来あるべき生物が生息できなくなり、そのことがさらに環境を激変させてしまい、多くの生物の生命を存続の危機にさらしています。

このような観点から、今大会テーマを「多様な生命を守り育む生物教育」とし、照葉樹林、亜熱帯植物、日向灘、霧島山系などの自然豊かな宮崎県、その自然の下で農業や漁業を主産業とする宮崎県から、多様な生物環境の保全を図る生物教育について考えていければと思います。また、大会を通じて会員相互の研究発表、研究協議等から、さらなる生物教育の充実を目指したいと考えます。

宮崎県の高等学校の生物教員はわずかの人数ではありますが、全員が一丸となってこの大会を成功させ、生物教育の一層の発展に寄与したいと考えています。全国の会員の先生方の多数の参加を賜りますようご案内申し上げます。

1 大会開催要項

- 1.主 題 「多様な生命を守り育む生物教育」
- 2.主 催 日本生物教育会 宮崎県高等学校等理科教育研究会
- 3.主 幹 日本生物教育会宮崎支部
- 4.後 援 文部科学省 農林水産省 環境省 宮崎県教育委員会 宮崎市教育委員会
(予定) 宮崎県 宮崎市 綾町 都城市
宮崎県県立学校長協会 宮崎県私立中学高等学校長会

5.開催期日 平成20年8月4日(月)～8月7日(木)

6.大会日程

日時	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00
4日 (月)							日本生物教育会 全国理事会 (14:30～16:30)ウェルシティ宮崎			
5日 (火)	受付 8:30～	開会式 総 会	記念講演Ⅰ	昼食	研 究 発 表 ポスターセッション				移 動	懇親会 18:00～
6日 (水)		研究協議	記念講演Ⅱ	閉 会 式	現地研修 1泊2日コースは7日(木)まで					
		ポスターセッション								

2 主 会 場 ウェルシティ宮崎 宮崎市宮崎駅東1-2-8 TEL 0985-23-3311

3 記念講演 講演Ⅰ 「幸島のサル学の原点ーサル学の今昔」 岩本俊孝 氏(宮崎大学教育文化学部教授)
講演Ⅱ 「日本列島の中の宮崎の植物分布の特徴と現状」 南谷忠志 氏(宮崎野生植物研究所所長)

4 研究発表 方法 A 口頭発表 B ポスターセッション
内容 ①主として教材研究・実験観察に関するもの
②主として生物教育・指導法に関するもの
③主として自然・環境教育に関するもの
④主として学術的研究に関するもの

5 研究協議 方法 分科会形式
内容 ①実験・観察指導の在り方
②環境教育の在り方
③教育課程の在り方～多様な理科教育の可能性
④高大連携の在り方について

6 展 示 方法 パネル展示
内容 個人および団体の展示、各都道府県の実験活動や教材・教具、書籍の展示販売

7 現地研修 A 綾照葉樹林散策コース(1泊2日)
B 青島散策コース(半日)
C 霧島自然観察コース(1泊2日)
D 幸島・海浜生物観察コース(1泊2日)

8 刊行物 大会記念DVD「霧島の生物」

9 問い合わせ 日本生物教育会第63回宮崎大会準備事務局
事務局長 川崎史朗(宮崎県立宮崎北高等学校) 0985-39-1288 FAX 0985-39-1328
E-mail kawasaki-460@miyazaki-catv.ne.jp
大会URL http://www.miyazaki-c.ed.jp/rikabukai_hr/seibutu/index.html
(宮崎県高等学校等教育研究会生物部会ホームページ)